

寒川町国民保護計画新旧対照表

頁	現行	改正案	変更の必要性
P8	<p>～略～</p> <p>第1編 総論</p> <p>第1章～第2章 (略)</p> <p>第3章 関係機関の事務又は業務の大綱等 (略)</p> <p>1～2 (略)</p> <p>3 指定地方行政機関</p> <p>(1) ～ (7) (略)</p> <p>(8) 関東農政局(神奈川県拠点)</p> <p>ア <u>農業関係の被害状況の情報収集及び報告に関すること</u></p> <p>イ <u>応急用食料等の支援に関すること</u></p> <p>ウ <u>食品の需給・価格動向等に関すること</u></p> <p>～略～</p> <p>第4 情報収集・提供等の体制整備</p> <p>1 基本的考え方 (略)</p> <p>2 警報等の伝達に必要な準備 (国民保護法第47条)</p> <p>(1) ～ (3) (略)</p>	<p>～略～</p> <p>第1編 総論</p> <p>第1章～第2章 (略)</p> <p>第3章 関係機関の事務又は業務の大綱等 (略)</p> <p>1～2 (略)</p> <p>3 指定地方行政機関</p> <p>(1) ～ (7) (略)</p> <p>(8) 関東農政局(神奈川県拠点)</p> <p>ア <u>武力攻撃災害時における応急用食料等の調達・供給に関する事務農業関係の被害状況の情報収集及び報告に関すること</u></p> <p>イ <u>農業関連施設の応急復旧応急用食料等の支援に関すること</u></p> <p>ウ 食品の需給・価格動向等に関すること</p> <p>～略～</p> <p>第4 情報収集・提供等の体制整備</p> <p>1 基本的考え方 (略)</p> <p>2 警報等の伝達に必要な準備 (国民保護法第47条)</p> <p>(1) ～ (3) (略)</p>	<p>業務内容の修正</p>

<p>P25</p>	<p><u>(追加)</u></p> <p>(4) (略)</p> <p>(5) (略)</p> <p>(6) (略)</p> <p>～略～</p> <p>第5 研修及び訓練</p> <p>1 研修 (略)</p> <p>2 訓練 (国民保護法第42条)</p> <p>(1) 町における訓練の実施</p>	<p><u>(4) 全国瞬時警報システム (J-ALERT) の整備</u></p> <p><u>町は、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、住民に迅速かつ確実に伝達するため、全国瞬時警報システム (J-ALERT) を整備する。</u></p> <p>(54) (略)</p> <p>(66) (略)</p> <p>(76) (略)</p> <p>～略～</p> <p>第5 研修及び訓練</p> <p>1 研修 (略)</p> <p>2 訓練 (国民保護法第42条)</p> <p>(1) 町における訓練の実施</p>	<p>国民の保護に関する基本指針等の内容の反映及び国民保護事案への備えの強化</p>
<p>P27</p>	<p>町は、近隣市町村、県、国等関係機関と共同するなどして、国民保護措置についての訓練を実施し、武力攻撃事態等における対処能力の向上を図る。</p> <p>訓練の実施に当たっては、具体的な事態を想定し、県警察、自衛隊等との連携<u>を図る</u>。</p>	<p>町は、近隣市町村、県、国等関係機関と共同するなどして、国民保護措置についての訓練を実施し、武力攻撃事態等における対処能力の向上を図る。</p> <p>訓練の実施に当たっては、具体的な事態を想定し、県警察、自衛隊等との連携による、NBC攻撃等により発生する武力攻撃災害への対応訓練、広域にわたる避難訓練等について、人口密集地を含む様々な場所や想定で行うとともに、実際に資機材や様々な情報伝達手段を用いるなど実践的なものとするよう努める<u>を図る</u>。</p>	<p>国民の保護に関する基本指針等の内容の反映及び国民保護事案への備えの強化</p>
<p>第2章</p>	<p>～略～</p>	<p>第2章</p> <p>～略～</p>	

P30	<p>1～4 (略)</p> <p>5 避難施設の指定への協力</p> <p>町は、県が行う避難施設の指定に際しては、必要な情報を提供するなど県に協力する。</p> <p>町は、県が指定した避難施設に関する情報を県と共有するとともに、県と連携して住民に周知する。</p> <p>～略～</p>	<p>2～4 (略)</p> <p>5 避難施設の指定への協力</p> <p>町は、県が行う避難施設の指定に際しては、<u>施設の収容人数、構造、保有設備等</u>の必要な情報を提供するなど県に協力する。</p> <p>町は、県が指定した避難施設に関する情報を県と共有するとともに、県と連携して住民に周知する。</p> <p>～略～</p>	<p>国民の保護に関する基本指針等の内容の反映及び国民保護事案への備えの強化</p>
P49	<p>第4章 警報及び避難の指示等</p> <p>第1 警報の伝達等</p> <p>1 (略)</p> <p>2 警報の内容の伝達方法</p> <p>(1) 警報の内容の<u>伝達方法については、当面の間は、町が保有する伝達手段に基づき</u>、原則として以下の要領により<u>行う</u>。</p> <p>～略～</p>	<p>第4章 警報及び避難の指示等</p> <p>第1 警報の伝達等</p> <p>1 (略)</p> <p>2 警報の内容の伝達方法</p> <p>(1) 警報の内容は、<u>緊急情報ネットワークシステム (Em-net)、全国瞬時警報システム (J-ALERT) 等</u>を活用し、地方公共団体に伝達される。<u>町長は、全国瞬時警報システム (J-ALERT) と連携している情報伝達手段等により、の伝達方法については、当面の間は、町が保有する伝達手段に基づき、原則として以下の要領により<u>情報を伝達する行う</u>。</u></p> <p>～略～</p>	<p>国民の保護に関する基本指針等の内容の反映及び国民保護事案への備えの強化</p>